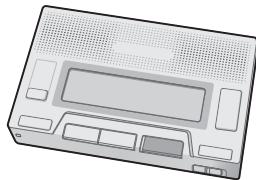


取扱説明書 IC レコーダー

品番 **RR-SR30**



付属品（右記）や別売品（→ 12 ページ）は販売店でお買い求めいただけます。

パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニック ストア」でお買い求めいただけるものもあります。

詳しくは「パナソニック ストア」のサイトをご覧ください。

<http://jp.store.panasonic.com/>

パナソニックグループのショッピングサイト



Panasonic Store

付属品

保証書付き

単4形マンガン乾電池
(お試し用) 2個

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ・ご使用前に「**安全上のご注意**」(3~4 ページ) を必ずお読みください。
- ・保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

本機の特長

大画面＆簡単操作

大きな画面で動作を確認しながら、わかりやすいメニュー画面で簡単に操作できます。

高音質録音・2スピーカー再生

高音質で録音できます。また、本体内蔵の2つのスピーカーにより大出力で録音音声を再生できます（モノラル再生）。

日付検索機能（→9ページ）

録音した日付で録音音声を検索できます。備忘録に最適です。

音声ガイド機能（→11ページ）

音声で操作を案内します。現在時刻も音声で確認できます（→7ページ「情報を確認する」）。

かんたんさくいん

- 電池を入れたい.....5ページ「電池を入れる」
- 時刻を合わせたい.....6ページ「時計を合わせる」
- 何件録音したかを確認したい.....7ページ「情報を確認する」
- 昨日の録音音声を再生したい....9ページ「日付で検索して再生する」
- ゆっくり再生したい.....11ページ「再生速度を変更する」
- 音声ガイドを止めたい....11ページ「操作音（音声ガイド）を設定する」

目次 「安全上のご注意」を必ずお読みください（3～4ページ）

準備

各部の名前	5
電源を入れる	6
誤操作を防ぐ（ホールド）	6
時計を合わせる	6

基本操作

録音する	7
再生する	8

応用操作

日付で検索して再生する	9
録音音声を消去する	9
すべての録音音声を消去する	10
再生範囲を設定する	10
再生速度を変更する	11
操作音（音声ガイド）を設定する	11
イヤホンまたはヘッドホンで聞く	12
外部マイクを接続して録音する	12
他機器と接続する	13

その他

こんな表示が出たら	14
よくあるご質問	14
故障かな！？	15
仕様	16
保証とアフターサービス	17
お手入れ	19
商標について	19
保証書	19
裏表紙	

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

異常・故障時には直ちに使用を中止し、電池を取り出す

- ・煙が出たり、異常なにおいや音がする
- ・音声が出ないことがある
- ・内部に水や異物が入った
- ・本体が破損した

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- 電源を切り、販売店にご相談ください。



電池は誤った使い方をしない

- ・指定以外の電池を使わない
- ・乾電池は充電しない
- ・加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
- ・ \oplus と \ominus を針金などで接続しない
- ・金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない
- ・ \oplus と \ominus を逆に入れない
- ・新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
- ・被覆のはがれた電池は使わない

取り扱いを誤ると、液流れ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。

- 電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすとショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。



単4形電池は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだら、すぐに医師にご相談ください。



電池の液がもれたときは、素手でさわらない

- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

安全上のご注意（続き）

⚠ 警告



乗り物を運転中や、周囲の音が聞こえないと危険な場所で、イヤホンを使わない

事故の原因になります。

踏切や駅のホーム、車道、工事現場など、特にご注意ください。



内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

●機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。

●特に子様にはご注意ください。



乗り物を運転中に操作しない

事故の原因になります。



イヤホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力が大きく損なわれる原因になります。



分解、改造をしない

機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。



使い切った電池は、すぐに機器から取り出す

そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

⚠ 注意



異常に温度が高くなるところに置かない

特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温（約60℃以上）になります。本機を絶対に放置しないでください。火災の原因になることがあります。

●また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。



スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけない

スピーカーの磁気の影響で、キャッシングカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。

●スピーカーは防磁設計ではありません。テレビ等の近くに置かないでください。



イヤホン接続前に、音量を下げる

音量を上げ過ぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になります。

●音量は少しづつ上げてご使用ください。



病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従う

本機からの電磁波などが、計器類に影響を及ぼすことがあります。

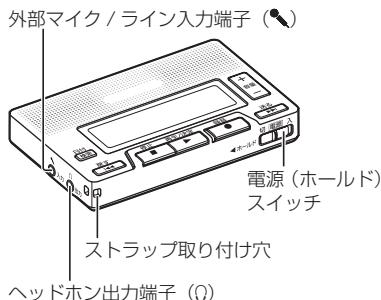
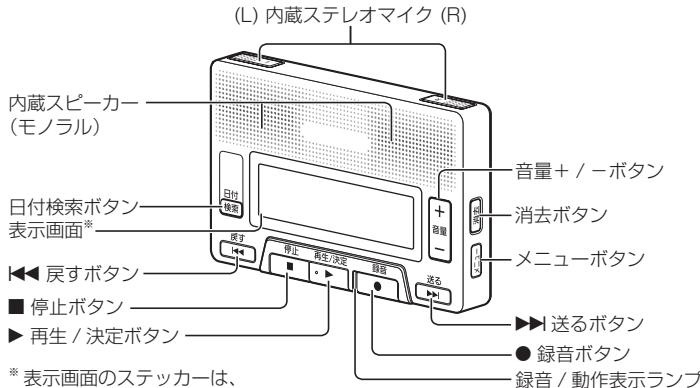


長期間使わないときは、電池を取り出す

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。

各部の名前

■本体

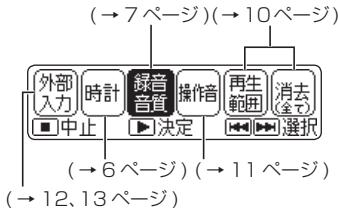


【底面】

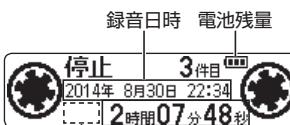
電池ふた

■画面例

【メニュー画面】



【停止画面】

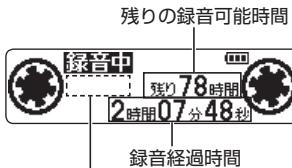


再生範囲 (→ 10 ページ) を
“1件のみ” に設定すると “1” が表示

安全上のご注意

準備

【録音中】



残りの録音可能時間

録音音質 (→ 7 ページ) を “長時間”
に設定すると “長時間” が表示

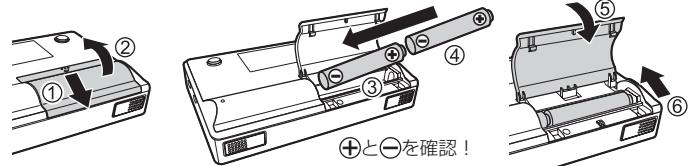
【再生中】



録音経過時間

電池を入れる

- ①ふたの△マークを押しながらスライドして
②開ける
- ③④の順に入れる
- ⑤ふたを閉じ
⑥スライドしながら奥へ押す

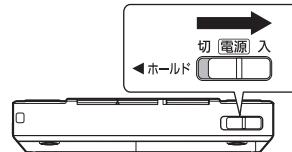


- 単4形アルカリまたはマンガン乾電池をお使いください。
- 乾電池は持続時間の長いアルカリ乾電池の使用をおおすすめします。
- 電池を取り出す場合は電源を切った状態で行ってください。
- 電源を入れたまま電池を取り出すと、録音音声が失われることや本機の故障につながることがあります。

・ イラストと実物の形状は異なっている場合があります。

電源を入れる

電源（ホールド）スイッチを
[入] 側に動かす
・電源が入り、画面が点灯します。

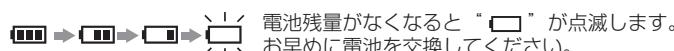


■電源を切るとき

停止状態で、電源（ホールド）スイッチを [切] (◀ホールド) 側に動かす

電池の残量表示について

本機の動作中、下記の電池残量表示が画面右上に表示されます。



●点滅のまま使用を続けると、動作の途中で急に電源が切れことがあります。

誤操作を防ぐ（ホールド）

誤操作を防ぐために、ボタン操作を無効にできます。

■ホールドにするとき

切 電源 入
◀ホールド
→
録音中や再生中に電源（ホールド）スイッチを [切] (◀ホールド) 側に動かす
（“ホールド中”表示）
・ホールド中に再生が終了するとホールド画面に切り替わります。（ホールド状態は継続）

■ホールドを解除するとき

切 電源 入
◀ホールド
→
電源（ホールド）スイッチを [入] 側に動かす

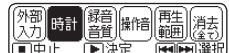
時計を合わせる

初めて電源を入れたときや電池を交換したときは、時計を合わせてください。時計は録音日時の記録に使用しますので、正しい日時に設定してください。時計が設定されていない状態で電源を入れると、手順③の画面が表示されます。

・電源を入れておく。（左記）

①停止中に [メニュー] を押す

②[◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] で “時計” を選び、[▶ 再生 / 決定] を押す



③[音量+ / -] で年を設定し、[▶ 再生 / 決定] を押す



④手順③と同様に月、日、時、分を設定する

- ・設定済みの項目を変更するには、[◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] で項目を移動します。
- ・分の項目で [▶ 再生 / 決定] を押すと日時が設定され、時計動作を開始します。

時計設定中にメニュー画面に戻るには [■ 停止] を押す。
設定を取り消して停止画面に戻るには [メニュー] を押す。

- 現在時刻を確認するには、停止画面で [■ 停止] を押してください。（→ 7ページ「情報を確認する」）
- 時計設定を保持するため、電池交換時は事前に交換用の電池を準備しておき、交換は 10 分以内に行ってください。
- 時計精度は、室温で月差約 ± 60 秒です。
- 電池が消耗し切った状態になると、時計動作は停止します。

オートパワーオフについて

停止状態で 30 分間経過すると自動的に電源が切れます。
再び電源を入れるには、電源（ホールド）スイッチを [切] (◀ホールド) 側に動かしてから電源を入れてください。

録音する

本機では、録音開始から録音終了までの区切りを1件の録音音声として保存します。

- ・電源を入れておく。(→6ページ)
- ・電池の残量が十分にあることを確認しておく。(→6ページ)
- ・停止状態でないときは[■停止]を押し、停止状態にしておく。

① [●録音]を押す(録音開始)

録音/動作表示ランプが点灯します。



録音中に[●録音]を押すと一時停止します。
(一時停止中、録音/動作表示ランプが点滅)
押すたびに、一時停止 → 録音再開

■録音を終了するとき

① [■停止]を押す(録音終了)

録音音声が1件保存されます。

次の音声を録音するには、上記の手順を繰り返します。

- 大切な録音で失敗しないように試し録音を行ってください。
- 電池の残量表示が“□”(点滅)のときは録音開始できません。
- 録音中は、できるだけ本機に触れたり、ボタン操作を行わないようしてください。マイクを通してガサガサという音が録音されます。
- 録音音声は録音日ごとにまとめられます。(→9ページ「日付で検索して再生する」)
- 本機は合計5000件まで録音できます。(1日では999件まで)
- 1件あたりの録音可能時間については、14ページ「よくあるご質問」を参照してください。
- 保存した録音音声は、パソコンなどに移動できません。

録音音質を変更するには

お買い上げ時は“標準(モード)”です。

① 停止中に[メニュー]を押す

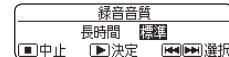
② [◀◀戻す]、[▶▶送る]で“録音音質”を選び、 ▶再生/決定]を押す



③ [◀◀戻す]、[▶▶送る]で“標準”または“長時間”を選び、 ▶再生/決定]を押す

標準(モード)：高音質で録音できます。

長時間(モード)：より長く録音できます。



長時間モードに設定すると録音画面や停止画面に“長時間”が表示されます。
長時間モードの録音音声を再生すると“長時間”が表示されます。

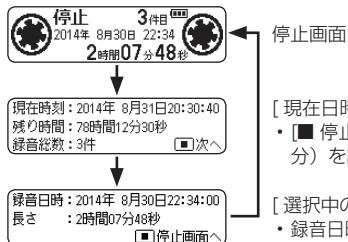
設定中にひとつ前の項目に戻るには[■停止]を押す。

設定を取り消して停止画面に戻るには[メニュー]を押す。

各モードの録音時間の目安については、16ページ「仕様」を参照してください。

情報を確認する

停止中、[■停止]を押すたびに、以下のように画面が切り替わります。



[現在日時/残りの録音可能時間/録音総件数]
・[■停止]を押した時点の時刻(年、月、日、時、分)を読み上げます*。

[選択中の録音音声の録音日時/録音長さ]
・録音日時を読み上げます*。

(録音音声があるときのみ表示)

再生する

- 停止状態でないときは [■ 停止] を押し、停止状態にしておく。

① [◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] で再生したい録音音声を選ぶ

[◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] を押すたびに
録音番号が替わります。



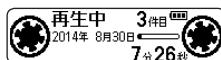
録音番号（日付ごと）について

同じ録音日の中で何件目の録音音声であるかを示します。（全録音音声の通し番号ではありません）

録音日が替わると録音番号は新たに1件目から始まります。

- 録音日付から検索して録音音声を選ぶこともできます。（→ 9ページ「日付で検索して再生する」）

② ▶ 再生 / 決定] を押す (再生開始)



■再生を終了するとき

① [■ 停止] を押す (再生終了)

- [■ 停止] を押さない場合、録音音声は連続して再生され、最後の録音音声*の終端になると停止します。（お買い上げ時の設定）

1件の再生が終わると停止するようにするには、再生範囲を“1件のみ”に設定してください。（→ 10ページ「再生範囲を設定する」）

音量を調整する

① [音量] の+または-を押す

+を押すと音量が大きくなり、-を押すと音量が小さくなります。

0から20までの間で調整できます。（お買い上げ時は“12”）
音量が17以上の状態で電源を切った場合、次に電源を入れたとき、音量は16に設定されます。

早戻し / 早送り (サーチ)

① 再生中に [◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] を押したままにする



- 最後の録音音声*の終端まで早送りすると停止します。
最初の録音音声*の先頭まで早戻しすると、その録音音声の先頭から再生します。

- 再生範囲が“1件のみ”的設定の場合（→ 10ページ「再生範囲を設定する」）
再生中の録音音声を終端まで早送りすると停止します。
再生中の録音音声を先頭まで早戻しすると、その録音音声の先頭から再生します。

とび越し (スキップ)

① 再生中に [◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] を押す

- [▶▶ 送る] を押すと、次の録音音声の先頭へとびます。
- [◀◀ 戻す] を押すと、再生中の録音音声の先頭へとびます。
- 1つ前の録音音声に戻る場合は、現在の録音音声の先頭で約2秒以内に [◀◀ 戻す] を押します。

* 本書では、録音日時のもっと早いものを「最初の録音音声」と表現し、録音日時のもっと遅いものを「最後の録音音声」と表現しています。

日付で検索して再生する

録音音声を日付で検索して再生できます。

① 停止中または再生中に [日付検索] を押す

日付検索画面になります。録音音声が 0 件の場合は“録音音声はありません”を表示して停止画面に戻ります。

② [◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] で再生したい録音音声の録音日を選ぶ



■ 停止] を押すと停止画面に戻ります。

③ [▶ 再生 / 決定] を押す

選択した日付の 1 件目が表示されます。

④ [◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] で録音音声を選ぶ

⑤ [▶ 再生 / 決定] を押す

録音音声を消去する

録音音声を 1 件消去する

① 停止中に [◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] で消去したい録音音声を選択する

② [消去] を押す

③ [◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] で“はい”を選び、[▶ 再生 / 決定] を押す

はい：録音音声が 1 件消去されます。

いいえ：消去を中止します。

2014 年 8 月 30 日 12:34
の録音音声を消去しますか?
 はい いいえ

指定した日付の録音音声をすべて消去する

① 停止中または再生中に [日付検索] から録音日を選ぶ (左記「日付で検索して再生する」手順 ①②)

② [消去] を押す

③ [◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] で“はい”を選び、[▶ 再生 / 決定] を押す

はい：選択した録音日の録音音声が全件消去されます。

いいえ：消去を中止します。

2014 年 8 月 30 日
の録音音声を全て消去しますか?
 はい いいえ

- 録音音声を 1 件消去すると録音番号が繰り上がりります。録音日時は変更されません。
- 電池の残量表示が“□”(点滅)のときは消去できません。
- 消去中は録音 / 動作表示ランプが点滅します。

すべての録音音声を消去する

本機に保存された録音音声をすべて消去します。

- 必要な録音音声は他機器へダビングしておく。
(→ 13 ページ「他機器と接続する」)
- 電池の残量が十分にあることを確認しておく。(→ 6 ページ)

① 停止中に [メニュー] を押す

② [◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] で “消去(全て)” を選び、
[▶ 再生 / 決定] を押す



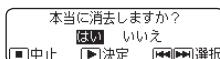
③ [◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] で “はい” を選び、[▶ 再生 / 決定] を押す

はい：全件消去の最終確認画面へ進みます。
いいえ：録音音声の全消去を中止します。



④ [◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] で “はい” を選び、[▶ 再生 / 決定] を押す

はい：全件消去が実行されます。
いいえ：録音音声の全消去を中止します。



消去実行中は録音／動作表示ランプが点滅します。

設定中に停止画面に戻るには [メニュー] を押す。

- 電池の残量表示が “□” (点滅) のときは消去できません。
- 消去実行中に電池を抜かないでください。
- 消去した録音音声は元に戻すことができません。

再生範囲を設定する

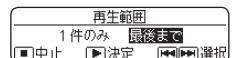
① 停止中に [メニュー] を押す

② [◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] で “再生範囲” を選び、[▶ 再生 / 決定] を押す



③ [◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] で “1件のみ” または “最後まで” を選び、[▶ 再生 / 決定] を押す (お買い上げ時は “最後まで”)

1件のみ：1件の録音音声のみを再生します。
最後まで：最後の録音音声*まで連続して再生します。



“1件のみ” に設定すると、停止画面や再生画面に “①” が表示されます。

設定中にひとつ前の項目に戻るには [■ 停止] を押す。
設定を取り消して停止画面に戻るには [メニュー] を押す。

● “1件のみ” に設定すると、選択中の録音音声を再生後、次の録音音声の先頭で停止します。
次の録音音声がない場合は、選択中の録音音声の先頭で停止します。

● “最後まで” に設定すると、選択中の録音音声を再生後、次の録音音声を続けて再生します。最後の録音音声*の再生が終わると、最初の録音音声*の先頭で停止します。

* 最初の録音音声／最後の録音音声 (→ 8 ページ)

再生速度を変更する

再生速度を変更できます。

①再生中に [メニュー] を押す

②[◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] で項目を選ぶ

遅聞き (x0.7) : 0.7 倍速

通常 : 1 倍速

早聞き (x1.5) : 1.5 倍速

[■ 停止] または [メニュー] を押すと、設定を取り消して再生画面に戻ります。

③[▶ 再生 / 決定] を押す

選択した速度で再生します。

●電源を切ると “通常” (1 倍速) に戻ります。



操作音（音声ガイド）を設定する

操作時の操作音を設定します。

①停止中に [メニュー] を押す

②[◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] で “操作音” を選び、[▶ 再生 / 決定] を押す



③[◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] で項目を選び、[▶ 再生 / 決定] を押す

(お買い上げ時は “音声ガイド小”)

切：操作音は鳴りません。

入：電子音（ピッ）が鳴ります。

音声ガイド小：音声ガイドが流れます（音量小）。

音声ガイド大：音声ガイドが流れます（音量大）。



設定中にひとつ前の項目に戻るには [■ 停止] を押す。

設定を取り消して停止画面に戻るには [メニュー] を押す

●設定にかかわらず、録音中や録音一時停止中は、操作音は鳴りません。

イヤホンまたはヘッドホンで聞く

ステレオタイプのイヤホンまたはヘッドホン（市販）を接続して聞くことができます。

（プラグタイプ: ϕ 3.5 mm ステレオミニプラグ、推奨インピーダンス: 16 Ω ）

・イヤホン（ヘッドホン）を接続すると、内蔵スピーカーから音声が出なくなります。

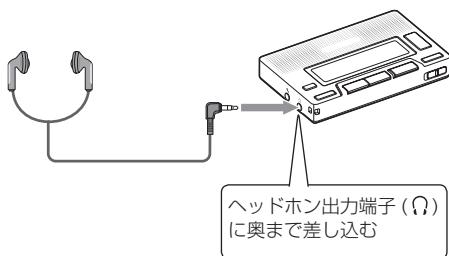
■録音中

録音中の音をモニターする（聞く）ことができます。

・録音中に音量を調整しても、録音レベルには影響しません。

■再生中

ステレオ録音した音声をステレオ音声で聞くことができます。



- プラグは正しい組み合わせで、確実に奥まで差し込んでください。
(正常に再生できない原因になります)

外部マイクを接続して録音する

本機の外部マイク / ライン入力端子に外部マイクを接続して録音できます。

・停止状態でないときは [■ 停止] を押し、停止状態にしておく。

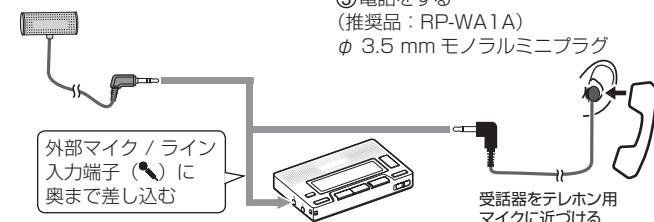
①外部マイク（別売）を接続する

ステレオマイクの接続：

プラグインパワーのマイクを
使用してください。

（推奨品：RP-VC201）

ϕ 3.5 mm ステレオミニプラグ



マイクを接続すると、外部入力の設定画面が表示されます。

②[◀◀ 戻す]、[▶▶ 送る] で “マイク入力” を選び、 [▶ 再生 / 決定] を押す（お買い上げ時は “ライン入力”）

設定画面の表示中に [■ 停止] を押すと、
設定を取り消して停止画面に戻ります。



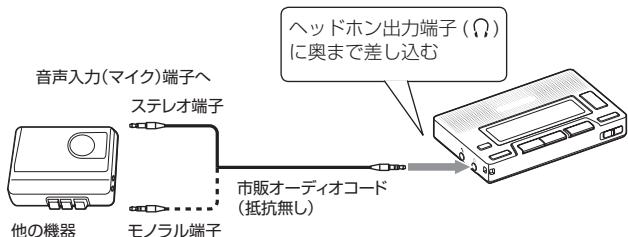
[メニュー] の “外部入力” からも同じ設定が
できます。

③[● 録音] を押して、録音を開始する (→ 7ページ「録音する」)

- 接続する機器の説明書もお読みください。
- 別売品の品番は、2014年7月現在の品番です。
- 外部マイク / ライン入力端子に機器を接続している間は、本機の内蔵マイクは
働きません。
- テレホン用マイクなど、接続した外部マイクがモノラルの場合、片チャンネル
しか録音されない場合があります。

他機器と接続する

■本機から他機器へ録音する（ダビング）



① 他機器の音声入力（マイク）端子に接続する

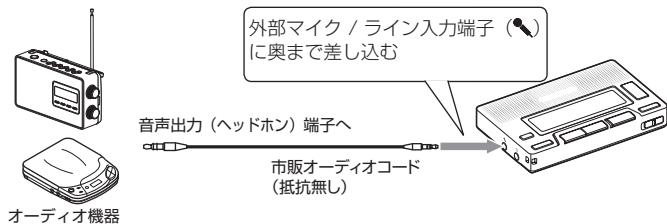
② 他機器の録音を開始する

③ ダビングしたい録音音声を本機で再生する

（→8ページ「再生する」）

- 接続する機器の説明書もお読みください。
- モノラル／ステレオ（接続する機器）に応じた接続コードをお使いください。まちがった組み合わせで使用した場合、片チャンネルしか録音されないなど、正常に録音できない場合があります。
- ダビング後の音質は、ダビング前の音質とは異なる場合があります。
- 適切な音量で録音するために、本機で音量を調整してください。

■他機器から本機へ録音する



・停止状態でないときは [■ 停止] を押し、停止状態にしておく。

・イヤホン（ヘッドホン）を接続しておく。（→12ページ）

① 他機器の音声出力（ヘッドホン）端子に接続する

他機器を接続すると、外部入力の設定画面が表示されます。

② [◀◀ 戻る]、[▶▶ 送る] で“ライン入力”を選び、[▶ 再生 / 決定] を押す（お買い上げ時は“ライン入力”）

設定画面の表示中に [■ 停止] を押すと、
設定を取り消して停止画面に戻ります。



[メニュー] の“外部入力”からも同じ設定が
できます。



③ [●録音] を約1秒以上押したままにする

録音一時停止になります。

④ 他機器を再生して、音量を調整する

①イヤホン（ヘッドホン）で聴きながら、音声がもっとも大きくなったりした場合でも、ひすんで聴こえないように他機器の音量を調整します。

②音量調整ができたら、他機器の音源を頭出しして停止させます。

⑤ [●録音] を押して、録音を開始する

⑥ 他機器を再生する

（→7ページ「録音する」）

- 接続する機器の説明書もお読みください。

こんな表示が出たら

表示	ここをご確認ください
録音音声はありません	録音してください。 (→ 7 ページ「録音する」)
一日の録音可能上限 999 件に達しました 不要な録音音声は消去してください	
本機の録音可能上限 5000 件に達しました 不要な録音音声は消去してください	(→ 9 ページ「録音音声を消去する」)
記憶容量の残量がなくなりました 不要な録音音声は消去してください	
書き込み速度が遅いです 記憶領域の読み込みに失敗しました	必要な録音音声を外部機器へダビングしたうえで (→ 13 ページ)、本機に保存されている録音音声をすべて消去してください。 (→ 10 ページ) それでも改善しない場合は記憶領域が壊れている可能性があります。 お買い上げの販売店にご相談ください。
全件消去に失敗しました	記憶領域が壊れている可能性があります。 お買い上げの販売店にご相談ください。

よくあるご質問

質問	回答
アルカリ乾電池とマンガン乾電池のどちらを使用したほうがいいですか？	持続時間の長いアルカリ乾電池の使用をおすすめします。
1 件あたり何時間まで録音できますか？	本機の 1 件あたりの最長録音可能時間は約 24 時間* です。 録音がそれ以上長くなる場合は、一度録音を停止し、引き続き新しい録音番号で録音を再開します。録音停止から録音再開までの間（2 秒程度）の内容は録音されません。
	*録音音質（→ 7 ページ）が“標準”の場合
本機の録音音声を他機器で再生できますか？	他機器で再生するには、まず本機の録音音声を他機器へダビングしてください。（→ 13 ページ「本機から他機器へ録音する（ダビング）」）
画面に“長時間”や“長時間”が表示されるのはなぜですか？	録音音質を“長時間（モード）”に設定すると、録音画面や停止画面に“長時間”が表示されます。 長時間モードで録音した録音音声を再生すると、再生画面に“長時間”が表示されます。 (→ 7 ページ「録音音質を変更するには」) ・停止画面や再生画面では、録音日時の年表示に替わって“長時間”や“長時間”が表示されます。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

●操作

こんなときは	ここをご確認ください
本機が動作しない	<ul style="list-style-type: none">電池が消耗していませんか？新しい乾電池と交換してください。（→ 5 ページ「電池を入れる」）ホールド状態になってしまいませんか？ホールドを解除してください。（→ 6 ページ「誤操作を防ぐ（ホールド）」）

●録音

こんなときは	ここをご確認ください
録音できない	<ul style="list-style-type: none">残りの録音可能時間は十分ですか？（→ 7 ページ「情報を確認する」）1 日に 999 件、合計で 5000 件録音されている場合はそれ以上録音できません。（→ 7 ページ「情報を確認する」）
録音音声に雑音が混ざって聞き取りにくい	<ul style="list-style-type: none">本機と携帯電話を近づけて使っているときは、本機と携帯電話を離してください。
録音音声にガサガサと雑音が入る	<ul style="list-style-type: none">録音中、本機を手でこすったり物が触れる、マイクを通してガサガサという音が録音されます。マイク録音中はできるだけ本機に物が触れないようにしてください。
録音時にイヤホン（ヘッドホン）で音声を聞くと、「ピー」という雑音が混じる	<ul style="list-style-type: none">音量を下げてください。イヤホン（ヘッドホン）と本機を離してください。外部マイク使用時は、イヤホン（ヘッドホン）と外部マイクを離してください。
録音番号（＊件目）が通し番号になっていない	<ul style="list-style-type: none">録音番号は、同じ録音日の中での何件目の録音音声であるかを示します。録音日が替わると録音番号は新たに1件目から始まります。（→ 8 ページ「再生する」）

●再生

こんなときは	ここをご確認ください
再生速度が速かったり、遅かったりする	<ul style="list-style-type: none">再生速度を変更していませんか？（→ 11 ページ「再生速度を変更する」）
イヤホン（ヘッドホン）から音が聞こえない、聴こえにくい、雑音がする	<ul style="list-style-type: none">プラグをしっかりと奥まで差し込んでいますか？プラグが汚れていませんか？プラグをきれいにふいてください。
スピーカーから音が出ない	<ul style="list-style-type: none">イヤホン（ヘッドホン）を接続していませんか？（→ 12 ページ「イヤホンまたはヘッドホンで聴く」）
1 件の録音音声の再生が終わると停止する	<ul style="list-style-type: none">再生範囲が「1 件のみ」になっていませんか？（→ 10 ページ「再生範囲を設定する」）

●その他

こんなときは	ここをご確認ください
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">電池が消耗していませんか？新しい乾電池と交換してください。（→ 5 ページ「電池を入れる」）
電源が切れない	<ul style="list-style-type: none">録音中や再生中ではありませんか？録音中や再生中に電源（ホールド）スイッチを[切]（◀ホールド）側に動かすとホールド状態になります。その場合は、ホールドを解除してから■停止]を押します。停止したあとに電源を切ってください。（→ 6 ページ「誤操作を防ぐ（ホールド）」）
電源が勝手に切れる	<ul style="list-style-type: none">本機にはオートパワーオフ機能があり、停止状態で 30 分間経過すると自動的に電源が切れます。再び電源を入れるには、電源（ホールド）スイッチを[切]（◀ホールド）側に動かしてから電源を入れてください。（→ 6 ページ「電源を入れる」）ホールド状態での録音中、記憶容量がなくなると自動的に電源が切れます。
日時が正しく表示されない	<ul style="list-style-type: none">電池を抜いてから、または電池切れになってから長い間放置していませんか？時計（日時）を再設定してください。（→ 6 ページ「時計を合わせる」）

仕様

電源	乾電池	DC 3.0 V (単4形乾電池× 2 個使用)
音声 (標準、長時間 は録音音質)	録音方式	MP3
	録音 / 再生 ビットレート	標準: 192 kbps (MP3、ステレオ) 長時間: 96 kbps (MP3、モノラル)
	サンプリング 周波数	標準: 44.1 kHz 長時間: 44.1 kHz
	内蔵マイク S/N 比	44 dB (標準)、フィルター (JIS A)
	周波数特性 (-10 dB、 録音 / 再生、 外部マイク端子)	標準: 100 Hz ~ 19,000 Hz 長時間: 100 Hz ~ 15,000 Hz
	ヘッドホン端子	Ø 3.5 mm、推奨インピーダンス 16 Ω、 2.0 mW + 2.0 mW (JEITA)
音声出力	スピーカー出力	Ø 28 mm、16 Ω、330 mW (JEITA)
音声入力	マイク / ライン 端子	Ø 3.5 mm、2.25 mV、 プラグインパワー対応
最大外形寸法	109.9 (W) mm × 70.5 (H) mm × 23.6 (D) mm (JEITA)	
本体寸法	109.6 (W) mm × 69.2 (H) mm × 17.0 (D) mm	
質量	約 106 g (付属乾電池を含む) / 約 85 g (付属乾電池を含まず)	
使用温度範囲	0 °C ~ 40 °C	
使用湿度範囲	20%RH ~ 80%RH (結露なきこと)	
記録容量 (メモリー容量)	8 GB (内蔵メモリーの使用可能領域は表示容量より少なくなります)	

録音時間の目安 (使用条件によっては短くなる場合があります)

録音音質	録音時間
標準	約 90.0 時間
長時間	約 180.0 時間

電池持続時間*¹、*²、*³

(使用条件によっては短くなる場合があります)

録音時	録音音質	内蔵ステレオマイク* ⁴
	標準	約 37.0 時間
再生時	長時間	約 44.5 時間
	録音音質	内蔵スピーカー* ⁵
再生時	標準	約 14.0 時間
	長時間	約 16.0 時間
再生時	標準	約 41.0 時間
	長時間	約 47.0 時間

*¹ パナソニック単4形アルカリ乾電池を使用

*² マンガン乾電池ご使用の場合、電池持続時間は短くなります。

*³ パナソニック単4形マンガン乾電池の場合、持続時間はアルカリ乾電池に比べて約 1/3 になります。

*⁴ 録音モニターなし

*⁵ 音量 6、再生速度 1 倍速 (100%)、当社試験法による測定です。

*⁶ 音量 13、再生速度 1 倍速 (100%)、JEITA 規格による測定です。

*⁷ イヤホンまたはヘッドホン (市販: 推奨インピーダンス 16 Ω) の再生時間は目安です。

● この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へ
ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -
お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「こんな表示が出たら」、「故障かな!?(14~15ページ)
でご確認のあと、直らないときは、お買い上げ日と右の内
容をご連絡ください。

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させてい
ただきますので、おそれりますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理さ
せていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **6年**

当社は、このICレコーダーの補修用性能部品（製品の機能を維持す
るための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対
応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。
また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知させてお
ります。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理
由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください
ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

<http://www.panasonic.com/jp/support/>

パナソニック お客様ご相談センター 365日
受付9時~20時

電話 フリー ダイヤル  0120-878-365

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの
「87」と「130#」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。)

■上記番号がご利用
いただけない場合 06-6907-1187

FAX
フリーダイヤル  0120-878-236
Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00~17:30 (closed on Saturdays/Sundays/nationalholidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト

<http://club.panasonic.jp/repair/>

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリー ダイヤル  0120-878-554

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

・上記電話番号がご利用いただけない場合は、
各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

・有料で宅配便による引取・配送サービスも承っております。

保証とアフターサービス（続き）

■ 各地域の修理ご相談窓口

※電話番号をよくお確かめの上、おかげください。

- ・地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道 地区	札幌	☎ (011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎ (0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎ (0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
	函館	☎ (0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区	青森	☎ (0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稻村262-1
	秋田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎ (024)991-9308	郡山市備前館2丁目5
	栃木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
首都圏 地区	群馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎ (048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
	千葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎ (03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
	山梨	☎ (055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
中部地区	新潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
	石川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉢2丁目266番地
	富山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塙入町8-10
岐阜	岐阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中瀬4丁目42
	三重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421

近畿地区	滋賀	☎ (077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大阪	☎ (06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
	兵庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
	鳥取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
中国地区	松江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広島	☎ (082)295-5011	広島市西区南觀音1丁目13-5
	山口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
	香川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
四国地区	徳島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
	福岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸上深町3044
	長崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大分	☎ (097)556-3815	大分市秋原4丁目8-35
九州地区	宮崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊本	☎ (096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
	沖縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。

<http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

お手入れ

■本機が汚れたら

乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、その後、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤または化学雑巾は、外装ケースが変質したり、塗装がはがれるおそれがありますので使用しないでください。

■故障を防ぐために

- ズボンの後ろポケットに入れて座らないでください。

- イヤホン（ヘッドホン）を本機に巻き付けたまま、かばんの中に入れ、外から大きな力を加えないでください。

本機の傷付きや破損につながります。

イヤホン（ヘッドホン）と本機は別々にして収納してください。

- 本機に、雨水や水滴などがかからないようにしてください。

- 本機を持ち運ぶときは、落としたり、ぶつけたりしないでください。

強い衝撃が加わると、外装ケースが壊れたり、故障や誤動作の原因になります。

■本機を廃棄 / 譲渡するときのお願い

セキュリティのために、すべての録音音声を消去してください。

商標について

- MPEG Layer-3 オーディオコーディング技術は、Fraunhofer IIS および Thomson からライセンスを受けています。
- その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では™、® マークは一部明記していません。

著作権について

放送や CD、MD、レコード、その他の録音物の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 電池や、消耗または摩耗した部品交換の場合
(ヘ) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
(ト) 本書のご添付がない場合
(チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(リ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

持込修理

ICレコーダー保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	RR-SR30		
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間		
※ お買い上げ日	年	月	日
※ お客様	ご住所 お名前 電話 () —	様	
※ 販売店	住所・販売店名		
	電話 () —		

見本

- このマークがある場合は -

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC <http://club.panasonic.jp/>

携帯



※ このサービスは WEB 限定のサービスです。

パナソニック株式会社 ホームエンターテインメント事業部
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号 TEL (06) 6908-1551

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

パナソニック株式会社 ホームエンターテインメント事業部
〒571-8504 大阪府門真市松生町 1 番 15 号

© Panasonic Corporation 2014